

「趣味の作品」メイト紙上展 令和7年度

浅田 楠乃 引山学区 「鮭」 手芸

もう何年も前の事です。主人と旅行に行った時の事です。

キャンピングカーで何処へ行ったのか、記憶に無いのですが、食事に入った店で、囲炉裏に吊され、あぶり出され、脂が乗った、美味しそうな鮭を見た時、布で作りたいな~と思いました。季節的に良いので、今年はチャレンジしましょうと決意、持っている布の柄が鮭の頭に生かせる、目にもなると決めました。



位置が難しく、形を取るのが大変でした。目の位置が一番難しく、絵を書いてみたり、時間が掛かりました。紺の布は子供の頃の着物です。出来上がった時は、ようやく夢が叶ったと、思わずニコリです。

年も取ったので、来年は出品できるか分かりませんが、チャレンジしてみたいです!!

加藤 幸次 梅森坂学区 「仏像」 切り絵

69歳(現73)の時に大病を患い仕事もリタイヤし、家の中で出来そうな趣味などないものかと探していたところ、仏像の切り絵本を見つけ、これなら自分にもできそうと思い本を模写し作り始めた頃の作品です。

本来白黒の作品ですが切り抜いた所に裏から色紙などを貼り変化を付けてみました。



時々作品を知人らに差し上げたりすると好評でそれも励みになり今では風景や植物等々、切り絵に出来そうな物に色々挑戦しています。

市老連 第41回女性リーダー研修会

11月26日(水) 名古屋市総合福祉会館 7階

「老いはライフスタイルの一つ」

「高齢者のための幸福論」との題名に興味を持ったものの講師が哲学者の小川仁志教授との文字を目にした途端「わ! 難しそう」と身構えました。

しかし講義はユーモアを交え又高齢者が対象であるので分かりやすい言葉での内容で知らず、知らず、聞き入っていました。

老いることは特別な事ではなく人生を歩んで行く道、どう生き、どう老い、どう病気に向き合い、どう死を迎えるか? 「生老病死(しょうろうびょうし)」の熟語が頭に残りました。

「幸せは自分で掴み取るもの!! 自分で人生の物語を作って生きてゆこう!!」

先生の締めくくりに言葉でした。

哲学ってむつかしくない!

おもとクラブ 霜出 三媛



クラブ・プロフィール

香流学区 山の手クラブ  
会長 安福 勇夫

当クラブは毎月第4火曜日、JAなごや猪子石支店会議室で定例会を開催しています。

出席は20名前後ですがメニューは、「歌」「この字は?」「名古屋川柳」などですが、年に一回程度は外部講師による講演会を行っています。

今回は過日行われた「ヤクルト健康教室」の様子を報告します。

当日は25名の出席があり、腸の働きが如何に大事か、よい菌の中で代表的な乳酸菌(小腸)とビフィズス菌(大腸)の違いを聴き、よい菌と呼ばれているものの、名前が違えば働きも場所も違います。

実は両方摂るW飲用がよいとのこと。日々の生活に大いに参考になりました。

その他に名東警察署の侵入盗難被害、悪徳商法の被害に遭わないなどなど、生活に密着した講演依頼もしてきました。

これからも楽しい話で元気に過ごせるメニューを心がけてゆきます。



クロはもういないのか(10月23日没) このところ強く感じます。私が集会所でコピーをしていけばそっと入ってくるクロ 空き缶の分別で音を立てるとやってくるクロ 目を差すことも嫌がらずに馴れてきたクロ 今日のご飯を食べないので違うご飯をあげたら食べてくれて ホツとする私 とにかく 家では飼えないけれど精一杯 ママは頑張ったよ こんなに早く別れが来るなんて信じられない 忘れないよ クロ ありがとうクロ クロを可愛がってくださった方に本当に感謝しております

小早川 かよ子

編集後記



令和8年1月15日 196号

発行者 名東区なごやかクラブ連合会  
名東区上社二丁目50番地  
電話 052-778-3099  
http://kurouren.chu.jp/

あけましておめでとうございます



会長 松原 良雄

会員の皆様には、すがすがしい新春をお迎えのことと存じます。

令和7年度は、区なごやかクラブ(連)や市老連の各種行事の参加者が僅かずつですが減少傾向にあり危惧しております。

令和8年度、市老連では「歩こうプロジェクト」に取り組み、健康づくりや各クラブ活動など活性化を図ります。各種行事に参加し談笑することは健康寿命を延ばすことにもなります。

区なごやかクラブ(連)として、この1年は会員増に取り組み、また各種行事の参加者を増やしていきたいと考えております。何卒宜しくお願い致します。



ちりめん細工 伊神 名帆子 極楽学区

千支の千の 白馬の鬣(たてがみ)凛として 師の指導受け 艶を増すなり

名東福祉大学校 研修旅行「若狭」

令和7年11月19日(水) 曇り

30代の頃、毎年秋に福井県へ旅行をしていました。今回、本当に久しぶりです。

まず気比神宮へ。702年(大宝2年)、神宮を修営する時に地下水が噴出し、神々の御神徳が宿る神水として1300年以上の永きにわたり「長命水」として親しまれている水をありがたく飲み、参拝!

次は、若狭「ホテル湾彩」にて昼食です。バス酔いしたのか気分が悪くなり、一番楽しみの料理が食べられなくて残念。そこで料理について聞きました。ご飯の上ののっている塩辛いのは、「へしこ」、鮭の料理名は「ファルファーレ サーモン仕立て」鍋の中には「あんこう」が入っています。何回も聞いてしまいました。

次は一番楽しみにしていた、三方五湖レインボーラインへ、来るのは3回目です。

山頂公園は、三方五湖の全ての湖と日本海が一度に眺められる、人気の美浜テラスです。あいにくの曇り空でしたが、景色は最高で、気分も最高です。又来たいですね!

行きはケーブルカーで、帰りはリフトで降り、年を取ったのか、ちょっとピクピクしながら楽しい体験。

最後は、「日本海さかな街」で一番楽しいお買い物、バスを降りて皆さんから「今日は1日楽しかったです。来年も研修旅行に参加しましょうね!」 満元 高子



市老連 健康づくりウォーキング大会

秋の東山動植物園内の散策 11月14日(金)

秋晴れのもと、東山動植物園正門前で受付を済ませ、動物園の中を通り植物園内へ。赤く染まったモミジ、花々を眺めながら、指定されたコースを仲間と和気あいあい、ゴールの星ヶ丘門を目指してウォーキング。

今年はクイズラリーもあり、答えを求めつつ心身の健康につなげて歩く、楽しい2時間でした。 森 里美



市老連 健康づくりセミナー

12月11日(木) Niterra 日本特殊陶業市民会館

「生涯自立!!その具体的方法とは」

名古屋市立大学大学院理学研究科

教授 高石 鉄雄 先生

普段から実践すべきことは、自分が生きている事を日常的に身体に伝える活動をする事。

- ・5~10分間のゆっくりした歩行のあとの早足歩行
- ・坂道歩行、階段昇降が有効
- ・昇り階段は筋肉を作り、下り階段は骨を作る
- ・加えて外に出て人と関わる(話す)こと

よって記憶力、免疫力がアップする。

伊神 名帆子



令和7年度 第51回趣味の作品展 12月3日~5日

この作品展は「Aichi-Nagoya 2026 公認文化プログラム」に認定されました。出品者256名、580点の見応えのある作品が区役所講堂一杯に展示されました。鮎友会からも出品を頂きました。



天候にも恵まれ、目標の550名を超える、3日間延べ588名の多数の方にご観覧を頂きました。今年は、個人の作品が昨年より僅かですが少なく、逆にコミセンなどでの共同作成の作品が多く見られました。

また、「ちぎり絵」「絵手紙」「トールペイント」「折紙」の作品が数多くありました。

毎年出品される、ベテランの力作に「さすが!」と感心し安堵をされる一方、「あの人の作品、今年はないね!どうしたのか?」と心配する声も聞かれました。女性代表者会による喫茶コーナーも好評で、珈琲を飲みながらお仲間と談笑される方が多数おられ、これも作品展の成果でした。



「趣味の作品」 メイト紙上展 令和7年度

広報部員が「この作者の一言を聞いてみたい」と選んだ作品です

ホームページへ! QRコード

紙上展以外の作品を掲載しています。



竹本 春美 始め3名 名東学区「人形パッチワーク」

最初は一人で参加させていただいたのですが、その時手伝ってくれた友人が、昨年と一緒に参加。今年もう一人、私も二人参加になりました。それぞれ得意分野が違い、集まってみたら結構かわいらしくまとまりました。何をやるのか本人たちも分かっていませんが、できたら来年も参加させていただきたいと思っています。よろしくお願いたします。



中根 明子 極楽学区「ノアの箱舟」トールペイント

トールペイントではバラや可愛い動物を描くのが主流です。そんな時、先生からノアの箱舟を描くことを勧められました。



ノアの箱舟は旧約聖書の話で、世界が終るといので方舟に乗って逃げるという話です。乗ることを拒否したユニコーン、グリフィン、ドラゴン以外の動物は描けるということです。子供を残すためペアで二匹ずつ描くのですが、これが手間でした。隅の方に我が家の犬と蛙も二匹入れました。動物の目を描くと気持ちが和らぎ、楽しい作品になりました。作品展に、参加の機会を頂き大変感謝しています。

曾田 春枝 豊が丘学区「フェルトのケーキ」手芸

この作品は作品展に出品するために作ったものではなく元々、孫のおまごと用に作り始めたものでした。洋菓子だけでなく和菓子も作り、しっかり孫のおまごとの道具になりました。

しかし手前みそですが「うん、よくできているなあ」と思い一時期フェルトのお菓子作りにはまってしまいました。そしてお菓子だけでなく孫のためにケーキ型のハンドバッグまで作ってしまいました。この作品は小さな型紙からフェルトを何枚も切って、絞った生クリームを表現、ビーズを飾ったり細く切ったフェルトをボンドで何枚も張り付けたり色鉛筆で焦げ目を付けたりと、細かい作業時間を忘れて作りました。



4つの中で1番気に入っているのが、色鉛筆で焦げ目を付けた「ミルクレープ」です。

世界寺子屋運動

世界寺子屋運動”名古屋実行委員会

書き損じはがき・未使用の切手で、世界の子供たちが、文字を知る喜びで笑顔になります。

区な連事務局に、1月31日(金)までにお持ち下さい。書き損じはがき12枚で、カンボジアでは、子供一人が1か月学べます。古くても構いません。ご寄付をお待ちしています。



高橋 茂 平和が丘学区「とうもろこし畑」油絵

たくさんの種類がある野菜のうち、夏に出来るとうもろこしを題材に選んでみました。

雄花と雌花の違いとスキのような葉の様子が面白く、葉の光具合を表現してみたいと思い描いてみました。



1年を通して季節毎に出来る野菜が異なりますが、このとうもろこしは、春先に種を蒔いて夏に実る野菜です。

とうもろこし作りは、畑起こしから始まり、畝づくり、追肥料をします。そして、種を蒔き、水やり、雑草取り、害虫対策をします。大きくなったら、支柱を立て、実りを待ちます。収穫は早過ぎても遅すぎてもダメ。最適な時期に収穫します。

この一連の過程がまた楽しいものです。そんな思いを込めて油絵にしてみました。

安達 裕子 上社学区「ムーミンキルト」洋裁

大好きなムーミン達のタペストリーをご覧くださいありがとうございました。

60歳の時に名東生涯学習センターのパッチワーク教室に仲間入りさせて頂き、手は勿論、口も盛んに動かしながら楽しんでおりました。



ある日、テレビのCMでムーミンキルトキットが発売されるのを見て、年齢を考えて迷いましたが、ムーミンの可愛さには勝てず申し込みました。

あれから3年半。楽しみにチクチクと。完成した時には80の大台に。好きな一途でやり遂げられてとても嬉しかったです。

台所に掛けて毎日食事をしながら楽しんでます。

河口 雅孝 貴船学区「心の富士山」和紙造形

1984年4月世田谷和紙造形大学1期生として、妻と一緒に入学しました。

大学の詳細は、スマホなどで検索下さい。

2年目からは、同級生達と勉強会や和紙に関する見学会・展覧会を開催。

メキシコとの交流、所沢市民展での入選、(世田谷→所沢に転居)

河口湖町(現在は富士河口湖町)が美術館の創設時に「富士山をテーマとした作品」の応募があり、出品しました。写真や絵画も沢山ありましたが、上位で入賞しました。作品は美術館の所蔵となっております。

妻との作品展は、銀座の文藝春秋のギャラリーで2回開催しました。

2007年12月に名東区に戻り、2009年栄の「ギャラリー・チカシン」で二人展を開催。名古屋デビュー。

豊田市小原の山内一生先生をはじめ加納先生、安藤先生にも、ご教授いただきました。



2015年に名東区民美術展に出品し、区長賞を受賞しました。16年17年三年連続、名古屋市民美術展に出品。今回の区長賞は久しぶりとなりました。

貴船コミセンまつりや「名東区なごやかクラブ連合会」第51回趣味の作品展に出品をしました。

水谷 昭次 引山学区「富士と芝桜」写真

撮影場所は山梨県の本栖ハイランド(現在名称:富士本栖リゾート)です。

10年位前ですが、当時は静岡県の出張が多く、ホテルで夜のニュース番組を見ていたら、芝桜が見頃とリポーターが言っていました。

翌日、天候も良さそうなので芝桜を見に行くことにしました。その時の写真です。

当時は写真のように、芝桜が見事でしたが、現在はもっと拡張されているようです。もう一度行ってみたいですね。

